－特集－

市民活動のはじめ方

ひこねで朝市

毎月第３日曜日に、滋賀縣護国神社（尾末町）で開催される朝市。

新鮮な野菜・湖魚料理など地元の食べ物が並び、多くの人で賑わいます。

市民活動を知っていますか？

市民活動とは、自分たちのまちをより良いまちにするための活動で、利益を目的としない、市民による市民のための活動です。地域社会の多様なニーズに対応するため、市民の誰もが受けることのできるサービスを、市民自らがボランティアで提供することともいえます。

誰もが良いまちだと感じることができる彦根にするため、市民と行政が一緒に活動したり、市民が互いに協力したりするなど、市民活動にはさまざまな手段や方法があります。

市民活動は難しいことではなく、時間がないとできないことでもありません。日常のふとしたことから、関心を持って、始めてみませんか？

問い合わせ先　㊐まちづくり推進室☎30-6117番、FAX24-5211番

ボランティア（市民活動）についてどう思う？

ボランティアに参加したことがない人の声

参加する時間がない

ボランティア活動に関する十分な情報がない

ボランティア（市民活動）ってどうすれば始められるの？
（←左ページへ）

ボランティアに参加したことがある人の声

社会の役に立ちたいと思ったから参加した

参照：平成28年度「市民の社会貢献に関する実態調査」内閣府統計

市民活動をやってみたいと思ったら

－市民活動に関する相談を受けたり支援したりする機関などを紹介します－

ひこね市民活動センター

市民が行うまちづくりや、団体間のネットワークづくりを応援します。自立した市民活動による住みよい地域づくりを目指し、「活動に参加してみたい」という相談から運営方法まで、多様な相談に応じます。

【ボランティア・市民活動相談窓口】

面談による相談（予約制）を行っています。

開所日　毎週火曜日　午前10時～午後2時（祝日は除く）

場所　㊐市民交流センター（里根町）

※電話相談は毎週火～土曜日。FAX、メールでの相談もできます。

問い合わせ先　ひこね市民活動センター☎・FAX23-2008番、✉hikone.cac@gmail.com、ホームページ http://simin-power.com/

▲㊐市民交流センター

インタビュー

市民のチカラは地域のタカラ！

ひこね市民活動センター事務局
山名（やまな）　朋希（ともき）さん

ひこね市民活動センターの主な目的は、「人と人をつなぐ活動」。ボランティアをしたい人を参加者募集中の団体に紹介することもあれば、個人同士、団体同士、個人や団体を行政につなぐこともあります。福祉や環境などに特化せず、多様な分野の情報を集め、情報交換をしたり、それぞれが交流できる場を提供したりすることがこのセンターの活動です。

市民活動は難しくない

「市民活動」という言葉はなじみがなく、「ボランティア活動」という言葉には、そんな時間はない、と感じる人が多いかもしれません。でも、難しく考える必要はありません。市民活動の始まりは、きれいな自然を守るためにエコバックを持っていくことや地産地消を意識すること、隣の家のおじいちゃんの手伝いをすることかもしれません。「みんなの彦根」を意識して、自分ができることを少しでもする、それが私の考える市民活動です。

休んでもいい　やり直してもいい

一人で始めた活動でも、何かのきっかけで見ず知らずの人と話をする機会があるかもしれません。いろんな意見をいろんな人と共有し、考えることができます。無理せず、休んでもいい、やり直してもいいんです。そこから始まることをいろんな人に共有してほしくて、年に2回、市民活動の交流会を開催しています。

ひこね市民活動センターが行う相談窓口は、これからもいろんなアンテナを張って、さまざまな情報を多くの人に届け、人と人をつなぐ活動を、今後も続けていきたいと思っています。

滋賀県内の機関など

淡海（おうみ）ネットワークセンター

県内の市民活動、NPO法人をサポートしています。

開館日　市民活動ふらっとルーム：火～土曜日（火～金曜日の祝日は休館）、事務所：火～日曜日

問い合わせ先☎077-524-8440番、FAX077-524-8442番、✉office@ohmi-net.com、ホームページ http://www.ohmi-net.com

協働ネットしが

県内のNPO法人や市民団体、企業、行政の機関など、さまざまな団体の情報が集まるホームページです。

問い合わせ先　㊔県民生活部県民活動生活課県民活動・協働推進室☎077-528-3419番、FAX077-528-4840番、✉npo@pref.shiga.lg.jp、ホームページ https://www.kyodoshiga.jp/